

会 議 録

会議名	令和7年度第2回山陽小野田市文化会館運営委員会
開催日時	令和8年2月12日(木) 14時00分～15時30分
開催場所	不二輸送機ホール 研修室
出席委員 (9名)	富田委員(会長)、廣田委員(副会長)、縄田委員、竹内委員、竹川委員、倉田委員、枝村委員、佐々木委員、永田委員
欠席委員 (0名)	
傍聴者	なし
事務局及び出席者	事務局：文化スポーツ推進課(文化会館) 篠原部長、原田課長、川崎館長、税所主任主事
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 辞令交付 2. 協創部長あいさつ 3. 自己紹介 4. 会長及び副会長の選出 5. 会長及び副会長あいさつ 6. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和7年度事業実施状況(途中報告) (2) 令和8年度主催事業計画 (3) その他
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 篠原部長から各委員へ辞令交付 2. 協創部長あいさつ 3. 委員自己紹介及び事務局自己紹介 4. 委員の互選により富田会長、廣田副会長を選出 5. 会長、副会長あいさつ 6. 議事(規則により、富田会長を議長として進行) <p>(1) 令和7年度事業実施状況(途中報告)</p> <p>事務局－資料1～3について説明</p> <p>委 員－質問がいくつかある。令和7年度の自主事業で言えば、どのくらい前に実施することが決まるのか。</p> <p>事務局－実施する前年度の夏頃から担当課が要求して、査定があり、3月末の議会承認を経て翌年度の実施が決まるという流れになる。</p> <p>委 員－1～2年ほどしか文化会館運営委員会の議事録を遡って読んでいないが、佐世保音楽隊演奏会が大変評判が良かったと見た。この事業については招聘が難しいのか。</p> <p>事務局－佐世保音楽隊演奏会については令和6年度に実施が叶</p>

ったもの。大変好評であった。本来であれば、今年度も実施したく予算要求や折衝をしたが、開催が叶わなかったという経緯がある。できれば今後実施したいという思いはある。

事務局—少し補足をする。行政と民間で仕組みが違うところがある。毎年、夏頃に実施計画という個別の事業計画を担当課が作成し、1つ1つについて査定を受けることになる。資料2にある自主事業についても予算要求をして、通ったものを挙げている。不二輸送機ホールは行政直営のため、このやり方しかない。これが近隣市町の下関市や宇部市では財団が運営している。こういったところは大枠で予算を取れるので、5年とか長期的な予算化をして継続して事業ができる。ここが行政と民間の大きい違いと言える。そのため、佐世保音楽隊を呼ぼうと思えば、予算を計上して、査定が通らないと実施が叶わない。同時期に開催を始めた山口県警察音楽隊の演奏会については、3年連続で予算がついている。

(2) 令和8年度主催事業計画

事務局—資料4、5について説明

委員—不二輸送機ホールで2、3月に開催されるイベント情報のチラシを作成したようだが、市が主催でない民間のイベントなどは載っているのか。

事務局—まず前提として、令和7年度が始まった最初の頃に、不二輸送機ホールのHPの見直しを行った。今まではHPでは、市主催のイベントしか紹介していなかった。協議を進める中で、主催以外のイベントについても広く周知を図ろうとなった。現在は貸館で文化的で広く一般入場可能なイベントについても主催者に同意をとった上で、HP、市公式LINEのイベントカレンダー、イベント情報のチラシを民間のイベントを含め作成し、紹介している。

委員—イベント情報のチラシは見る方が多いと思うので良いと感じる。

委員—事務局から説明があった、HPのイベント情報のページで学生の演奏会を見つけて行くことができた。ぜひ継続して欲しい。それと、先程佐世保音楽隊がどうなったかという話があった。令和6年度に不二輸送機ホールでの

佐世保音楽隊演奏会が行われ、大盛況であった。運営委員会の中でもぜひ今後も続けて欲しいという意見もあった。そのため、私から海上自衛隊下関基地隊と、小月基地隊にお願いにいった。令和7年度は残念なことに、下関基地隊で船の転覆事故があったため、1年間行事を自粛されており、実施が叶わなかった。また、令和8年度の実施について昨年10月にお願いにいった。そこで下関市での実施の翌日であれば不二輸送機ホールで実施することができる予定であった。しかし、市の方から予算が取れなかったと、ついでには断りたいと話が来た。正直、何の容赦もなく断ることが信じられなかった。普通であればそんなことをすれば二度と来てもらえない。しかし、下関基地隊は優しく事情を聞いて、今後も開催に向けて引き続き努力しましょうと言葉をいただいた。やはり市民に高レベルの音楽を無料で提供できるのは佐世保音楽隊しか不二輸送機ホールでは可能性がないと感じる。来年また要望しても、予算が取れなかったということが二度と起こらないように、文化会館運営委員会として、佐世保音楽隊を誘致する決議を提案したいと思うが、いかがだろうか。

会 長—運営委員会の立場として、そういった決議をできるのか。

事務局—文化会館運営委員会は地方自治法に基づいた機関である。更に山陽小野田市執行機関の附属機関であり、市長の諮問機関としての位置づけが高いものと承知している。山陽小野田市文化会館運営委員会規則の第6条に、「会長は会議が終了したときは、その結果を市長に報告しなければならない」とある。実際に会長が市長を訪ね、提言するという事は問題ない。提言書自体は事務局が作成することになるので、この会議で方向性を決めていただければと考える。

委 員—前回の佐世保音楽隊の演奏会は市民を招待する形で実施していたのか。

事務局—令和6年度に実施したときは、招待ではなく無料の整理券を用意し、事前に周知した上で、不二輸送機ホールと市民館で2日間に分けて先着順で配付した。

事務局—付け加えると、佐世保音楽隊の公演料や交通費は無料である。市が誘致し、入場料無料で開催するのは、佐世保

音楽隊の意向。一方で、告知や演奏会の照明・音響業務については委託料がかかる。また、山陽小野田市で実施する場合、下関市での公演の翌日が一番可能性が高いことから、現状では（自衛隊への開催要望ではなく、佐世保音楽隊に開催を直接要求すれば）隊員の宿泊費について負担を求められる。これらは入場料収入がないことから、すべて一般財源からの支出となる。

会 長—令和9年度に佐世保音楽隊演奏会実施の提言について決
をとりたい。挙手をお願いしたい。

（全会一致で賛成）

会 長—それでは、事務局と調整して提言書の提出をすることと
する。

（3）その他

委 員—姉妹都市との交流はどこが担当しているのか。

事務局—同じ協創部の市民活動推進課が担当になる。

委 員—山陽小野田市はモートンベイ市、秩父市と姉妹都市であり、市長同士や、学生の交流があると聞いている。この
両都市と文化交流はしているのか。

事務局—文化交流は進んでいない。昨年の11月に本市の市長が
モートンベイ市を訪問した。その前の年はモートンベイ
市長が来られた。秩父市は市制20周年のため、市長も
来賓で呼ばれている。コロナ禍で途絶えていたものが、
どんどん繋がってきている。行政的な交流だけでなく、
今委員が言われた文化交流も今からの取組みの一つに
なってくると思う。

委 員—不二輸送機ホールはコンサートホールとして、大変良い
ホールと聞いている。交流の提案として、モートンベイ
には交響楽団がある。例えば山陽小野田市の合唱団がモ
ートンベイ市でコンサートをし、モートンベイ市の交響
楽団が山陽小野田市で演奏会をする。今予算のことは考
えずに話しているが、来年度とかではなく、10年先を
見通したときに可能性を感じる。毎年度実施している自
主事業も素晴らしいと思うが、こういった違う展開があ
ると良いのではないか。

委 員—モートンベイ市に去年の1月に訪問させていただいた。
美術分野ではあるが、たくさんの交流をしてきた。モ
ートンベイ市長もとても素晴らしい方だった。モートンベ

	<p>イ市役所にアボリジニアートがたくさんあり、とても良かった。さくら保育園で週に1回造形教室をやっている ので、アボリジニアートを見せてみたら、子ども達は飛びついた。学生の授業でもアボリジニアートを紹介した ところ、学生もかなり良い作品を作った。大学でもそういう活動をしているのでこの場で報告させていただく。</p> <p>事務局－令和9年度に今の山陽小野田市とモートンベイ市の友好都市締結の35周年を迎える。どういう形で記念事業 を行うか検討しているところ。繋ぎ合わせができればと思う。</p> <p>委 員－令和7年度の市主催事業を見ていて、事業が増えていないと感じる。予算の関係もあると思うが、1つでも多く した方が、市民にも安く提供できる。削られる事業もあるし寂しい。もっと文化に優しい市になってくれればと思 う。文化は心を豊かにする。</p> <p>事務局－新しい事業も企画し、提案しているが中々査定が通らない。しかし、これからも企画していく考えである。</p> <p>会 長－運営委員会からも要望するという事はこれまでなかったが、要望していけば可能性は広がると思う。委員の 知恵を拝借できればと思う。</p> <p>会 長－以上で議事を終了する。進行を事務局へお返す。</p> <p>事務局－文化会館の老朽化についても、大規模改修を何度も要求しているが、中々予算化に繋がらない。そういったと ころに、文化会館運営委員会といった、民間・市民の代表から提言いただくことが1つの方法であると感じる。以 上で会議を終了する。</p> <p>以上、会議は終了</p>
--	---